SEGA-SAMMY

平成 20 年 10 月 17 日

各 位

会社名セガサミーホールディングス株式会社代表取締役会長兼社長里見治里見治(コード番号 6460 東証第一部)執行役員会長兼社長財務大名日本財務日本日本(電話番号 03-6215-9955)

当社子会社 (タイヨーエレック株式会社) の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社であるタイヨーエレック株式会社は、平成20年5月13日付にて発表いたしました平成21年3月期第2四半期累計期間業績予想の修正について、別添のとおり発表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社業績への影響は軽微であり、本件による当社業績予想の修正はございません。

《添付資料:タイヨーエレック開示資料「業績予想の修正に関するお知らせ」》

以上

各 位



上場会社名 タイヨーエレック

代表者 代表取締役社長 佐藤 英理子

(コード番号 6429)

問合せ先責任者 執行役員管理本部長 渡邉 暢彦

(TEL 052-502-9222)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日~平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	11,500	300	300	250	10.95
今回発表予想(B)	9,300	330	390	340	14.91
増減額(B-A)	△2,200	30	90	90	
増減率(%)	△19.1	10.0	30.0	36.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	11,147	404	398	282	16.77

修正の理由

売上高につきましては、パチンコ機において、「CRサムライチャンプルー」が市場からの評価を受け好調な販売状況で推移しましたが、 第2四半期において「CRエルビスプレスリー」が当初の計画台数を下回ったこと、および「CR匠の道」の販売の一部が下期におよんだこと により、パチンコ機の販売台数は約27千台(当初計画比約13千台 減)となる見込みであります。

また、パチスロ機において、「熱血硬派くにおくん」「機動新撰組萌えよ剣」の2機種を投入しました。パチスロ機市場の冷え込みから1機種当たりの当初計画台数は下回ったものの、下期に予定していました1機種を上期に販売することにより、2機種合計でのパチスロ機の販売台数は約6千台(当初計画比約1千台増)となる見込みであります。

以上の結果、当期における販売台数は約33千台(当初計画比約12千台 減)、売上高93億円(当初計画比22億円 減)となる見込みであります。

利益面につきましては、売上高は減少したものの、製品品質の向上に伴い価格競争力が高まったことから粗利益率が改善したこと、販売台数の減少に伴い販売手数料が減少したこと、およびその他経費の効率化に努めたことにより、営業利益3億30百万円(当初計画比30百万円 増)、経常利益3億90百万円(当初計画比90百万円 増)、当期純利益3億40百万円(当初計画比90百万円 増)となる見込みであります。

なお、平成21年3月期通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間業績見込みと下期における市場環境等を勘案し、現在見直しを 検討しており、確定次第公表させていただく予定です。

※ 業績予想につきましては、本資料発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢・市場の動向の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

以上